

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

平成28年9月号 No.112

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

第67回全国労働衛生週間（10月1日～7日）

「健康職場 つくる まもるは みんなが主役」

全国労働衛生週間は、昭和25年に第1回が実施されて以来、本年度で第67回を迎える。

この間、本週間は、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的な労働衛生管理活動を通じた労働者の健康の保持推進と快適な職場環境の形成に大きな役割をはたしてきたところです。

愛知県における業務上疾病の発生は減少傾向を示し、昨年は305人と前年と比べ7人の減少となりました。その要因は災害性の腰痛が減少したことです。依然として業務上疾病の7割を占めており、引き続き腰痛予防対策の必要性が高いことは明らかです。

また、愛知県における定期健康診断の有所見率は、昨年50.4%と前年並みでした。約半数の労働者が何らかの所見を有しており、特に脳・心臓疾患につながる血中脂質等の有所見率が高いことなど、健康リスクが存在しています。労働者の健康保持促進の観点からも、事業場においては有所見となった労働者に対しての保健指導や事後措置を適切に実施し管理していくことや、労働者においては自発的に生活習慣の改善を図るなど健康管理に自主的に関わるような職場の環境整備や健康教育をお願いします。

また、平成25年度から平成29年度までを計画期間とした「第12次労働災害防止推進計画」が策定されましたが、労働衛生関係での重点としては、化学物質等対策、過重労働対策、メンタルヘルス対策、腰痛・熱中症予防対策、受動喫煙防止対策を挙げており、各事業場におかれましても積極的な取り組みをお願いします。

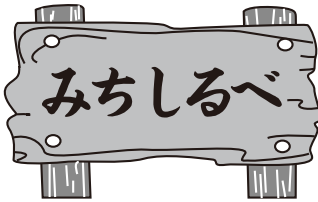
実施者の実施事項

労働衛生水準のより一層の向上及び労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の定着を目指して、各事業場においては、事業者及び労働者が連携・協力しつつ、次の事項を実施する。

全国労働衛生週間中に実施する事項

- ア 事業者又は総括安全衛生管理者による職場巡視
- イ 労働衛生旗の掲揚及びスローガン等の掲示
- ウ 労働衛生に関する優良職場、功績者等の表彰
- エ 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施
- オ 労働衛生に関する講習会・見学会等の開催、作文・写真・標語等の掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事等の実施

“いま、木に本気” ぐらしに活かそう木の良さを



名古屋天守閣の再興

名古屋港木材産業協同組合
理事長 嶺 木 昌 行

過日、名古屋商工会議所の木材部会で、新築された名古屋城本丸御殿を見学する機会があった。本丸御殿は焼失した江戸時代の御殿を忠実に再現したものであり、それだけに、外国人も含め見学者を唸らせるだけの建築物であった。一方、名古屋城の本丸そのもの、天守閣は同じく名古屋空襲による焼失後、昭和34年に鉄筋セメント造りでつくられた、形だけのものである。外見は5層で本来のものに似せてはいるがセメントづくりで、内部は本物が5階に対し7階建て、ご親切なことにエレベーターまでつけてある。河村市長ならずとも、天守閣を木造で本物に忠実に作りたいと思うのが名古屋市民ではないだろうか。

今、名古屋城本丸天守閣を木造で建築しようという動きが少しずつ前進しつつあるが、私は何年かかっても良いからぜひ木造天守閣を名古屋市民の手で完成したいと強く願っている。なぜならば、日本の木でつくられた本物の天守閣は名古屋市民の（心の）シンボルになり得ると思うからである。

その第一の理由は、平和への希求である。もともと名古屋城の築城命令を出したのは徳川家康である。家康は100年間争いの続いた戦国時代を忌み嫌い、平和な時代を徳川時代に求めた。このため、日本の中心である江戸を守ることが日本の平和を守ることであると考え、江戸城を守るために、西に陸の要塞名古屋城（尾張徳川藩）と海の要塞和歌山城（紀州藩）、そして北の要塞として水戸城（水戸藩）を設け、それぞれ家康の直系の息子を配置し徳川御三家としている。その後名古屋城は一度も戦争することなく、昭和20年の名古屋空襲により焼失したのである。平和を求め、平和を守った名古屋城は私たちの心そのものである。

第二の理由は、国産木材による木造へのこだわり。即ち木は循環資源であり、私たちは今後循環経済・循環社会を築いていかなければならないと思うからである。私たちの社会、私たちの経済は今、行き詰っている。それはあまりに拡大に頼り、拡大を求めすぎて、もう拡大できないところまで世界が行き着いているからである。私はこの時代を切り拓いていく社会体制は拡大も縮小もしない、循環し続ける社会体制、循環経済社会ではないかと思う。この循環の中心に存在する資源が木である。私たちは木を通じて循環を学び、拡大経済ではなく循環経済に社会を変えていくことに挑戦しなければならない。

第三の理由は、名古屋城が名古屋市発展の出発点、そしてその中心であったことによる。家康の命令により名古屋城が築城された頃は尾張の中心点は今より西、清洲や津島にあったようである。名古屋城ができ、そこに尾張藩が入ることにより名古屋城下の発展がスタートしている。清洲にあった城下町を強制的に名古屋城下に移住させた清洲越えはその最たるものである。堀川や熱田の港がつくられ、交通・流通も整備された。その後江戸時代はもちろんのこと、明治に入っても江戸時代の区割りがそのまま拡大・発展され、明治・大正の名古屋が出来上がった。更には、戦後の焼け野原からの復興も戦前の区割りがそのまま、言い換えれば、江戸時代のままの今日の発展となったのである。

名古屋は東京と違って横に広い町であり、そのことが市民生活の心のゆとりを生んでいる。私たちは「大いなる田舎・名古屋」を大切にして、謳歌している。その中心が家康以来名古屋城であったことを知る時、天守閣を日本の木を使って原型に忠実に再建したいものである。ついでながら、旧い町名もそのまま残すことが出来たら、21世紀にふさわしい名古屋市が出来上がると思う。

◆ 自遊ご異見番 ◆

「夏の終わり」

この度、新たに広報委員に任命されました。広報の経験は特にございませんが、諸先輩と協力して歴史と伝統ある「木材ジャーナル」の編集に尽力して参りますので、何とぞ前任者と変わらず、宜しくご指導くださいますようお願いいたします。

リオ五輪、高校野球。名古屋の日中はまだまだ暑い日々が続いておりますが、熱かった夏のスポーツは終わりました。(名古屋のプロ野球、サッカーは両監督とも解任という前代未聞の大変寒い夏でした)

リオ五輪では、日本選手団は立派な成績を残しました。金12、銀8、銅21の計41個のメダル数は、過去最多。特に陸上男子400メートルリレーでの銀メダルは、歴史的快挙でした。山県亮太、飯塚翔太、桐生祥秀、ケンブリッジ飛鳥の4選手の激走は日本中に感動をもたらしました。

人それぞれ印象に残った競技は異なるかと思いますが、派手な場面は他に譲るとして、私が特に印象に残ったのは、鉄棒からの落下により個人種目のメダルを逃した「体操の内村航平選手」と、「四連覇を逃した吉田沙保里選手」の競技終了後の言葉でした。

内村航平選手は団体・個人総合金メダルを獲得しましたが、「鉄棒の個人種目」のメダルは逃しました。競技終了後「鉄棒は得意種目で油断があった」との言葉。吉田沙保里選手は、決勝でも「多分勝てると思ってました」との言葉。

両選手は世界中誰もが認めるトップアスリートです。日々心身ともに鍛錬をし、何年も世界のトップを維持してきたアスリートであり、日本中誰もが金メダル確実と言われていた二人です。この二人でさえ、「少しの気の緩み」「油断」で結果が伴わなくなるこの五輪という舞台。逆に初出場のガムシャラに取り組んだ結果、メダルを獲得した若い選手が何人も誕生しました。

これはスポーツの世界に限らず、一般の世界にも相通ずるものがあるのでないでしょうか？その業界・業務ではプロと呼ばれる方でも何年も経つと、少しの油断、気の緩みが失敗を招く。逆にど素人がガムシャラに取り組むことで思わぬ成功が導かれる。

年々年齢を重ね、ガムシャラさを忘れがちなる方も多いかと思いますが、余計な計算をせず、常に初心に帰り、日々生活していきたいものです。

名古屋 広報委員：高橋孝治 (材惣木材(株))

木場すずめ

『三つの幸せ』

今年3月に高校1年生のときの担任教師に会う機会がありました。

先生とは卒業以来31年ぶりの再会でした。男性の先生であるのだが背丈が160cmほどと非常に低く、また大学を卒業され新米教師で赴任されてきました。自分たちも多少の緊張の中で高校生活をスタートさせた先生の第一印象は『ま、楽にやれそう』というイメージを同級と話していたものです。しかし、実際は全く異なるものでした。数学担当であったが数学の授業だけは50分間緊張の中ですごした時間であった。常にやんちゃグループであった自分たちはよく先生からは新米教師としてよく論されたりしていたものでした。グループ仲間はそのような先生を敬遠していたが自分はさほどきらいなタイプの先生ではありませんでした。

先生は新人であったからか、当時のことをよく覚えてくださりました。学校には行くのだが授業に出ず遊んでいたこと、部活動に参加せず先輩方と大喧嘩になったことなどの笑い話がつきず時間が過ぎていきました。数学が大の苦手であった自分にとって数学の時間が苦痛でしかたなかったことを告げると先生からは「あんなものは社会に出て何にも役にたたん。なぜ勉強しなくてはならないか当時教えたが覚えているか?」と言われました。1分でも早く数学の時間が終わってほしい自分にとって覚えているはずがありません。私の同級生も答えることができず(同じグループの同じレベルばかりだから)

先生からは「人が勉強する目的は他人に優しくなるために勉強するのだ」と。社会に出れば人に頼らなければならないことが多くある。少しでも知識や経験があれば頼られる人間になれる。そのような人財になるために勉強が必要なのだ。「学ぶことで周りの仲間を思いやることができるはずだ」と、当時の数学の時間を思い出させるような熱い言葉を投げかけられました。帰り際に突然先生が「朝倉、サイン30°はいくつだ」と投げかけられました。補習授業でいやというほど聞かされた三角関数。「 $\sqrt{1/2}$ 」と即座に答えると先生から握手を頂けた。あれだけしごかれた補習授業の仲間たちも忘れていた者もおり一番盛り上がった瞬間でした。

(つづく)

(つづき)

数日後に先生から連絡を頂きました。その時「もう一つおまえに教えておきたいことがあった」とのことでした。最近読んだ本に“三つの幸せ”とは何かという内容のことが書かれていた、それは『してもらう』幸せ、『できるようになる』幸せ、最後に『してあげる』幸せ。「周りの人に“してあげる幸せ”を与えられる人財になれ!!」と最後に言われました。高校卒業して30年以上になるのに出来の悪い教え子を心配していただき感謝しています。この『三つの幸せ』は私も最近になって目にした内容でした。何か先生とはつながりがあるのかと感じます。新米であった先生ももう55歳。たくさんの卒業生を社会に送り出していると思います。『してあげる幸せ』が感じられるようになればまた先生に報告に行きたいと思います。

※サイン30° は、正しくは1/2 (0.5) です。

せぶ 広報委員：朝倉浩一（名古屋木材㈱）

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

空き巣被害が連続発生!!

8月13日から16日までの間に、弥富市、飛島村において、留守宅の窓ガラスが割られ、室内から貴金属等を盗まれる空き巣被害が3件連続発生しました。

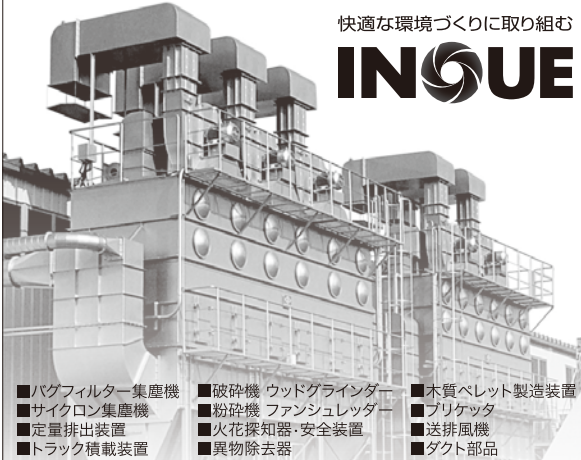
【防犯対策】

- ・ 外出時は2階も含め、全ての窓や扉を施錠しましょう
- ・ 窓にはガラス破り防止シート、補助錠を装着しましょう
- ・ 夜間の忍込み被害には、センサーライト、防犯砂利が効果的です

◆ 広告コーナー

快適な環境づくりに取り組む

INOUE



■バグフィルター集塵機	■破砕機 ウッドグラインダー	■木質ペレット製造装置
■サイクロン集塵機	■粉砕機 ファンシュレッダー	■ブリケッタ
■定量排出装置	■火花探知器・安全装置	■送排風機
■トラック積載装置	■異物除去器	■ダクト部品

井上電設株式会社 | 名古屋市中区金山4丁目3-17
 TEL(052) 322-5271
 FAX(052) 332-5273
<http://www.inoue-d.co.jp> E-mail:tech@inoue-d.co.jp

新型 **GENEO** 誕生!



トヨタL&F中部株式会社

本社	TEL:052-882-6411
名港(営)	TEL:0567-55-0722
小牧(営)	TEL:0568-77-5365
高山(営)	TEL:0577-33-4020

発行 名古屋木材組合
 発行者 西垣洋一
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 嶺木昌行
 〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会